

# 11

事例

## 第1回目の展示会は、300食64人、 2回目は800食50人のアンケート収集に成功！ 県産有機小麦を使った全粒粉うどんの開発！ 展示会での見込み客獲得に成功

株式会社群馬マーケティングセンター  
群馬企画塾  
沼澤啓吾  
(群馬県高崎市)

「株式会社大澤屋」は、伊香保町に2店舗を構え、水沢観音や伊香保温泉への観光客を主要顧客として、〃水沢うどん〃の製造・販売と食事提供を行っています。ここ数年はネット販売の拡大もできて、順調に売上を伸ばしています。ところが近年、干ばつなどの自然災害が発生し、小麦の高騰により材料原価の上昇を招くことが多くあります。お客様への安定した商品提供と計画的な経営を望む当社にとって、小麦の高騰によるストレスを何とか回避したいとの思いが募っていました。

そこで改めて、自分たちの〃うどん〃に対する理念(思い)を整理することにしたのです。そこで出てきたビジョンは〃その土地で作った小麦をその場でうどんにする。畑の隣に水車小屋を建て、水力による製粉を実現させ、小麦の生産、製粉、製麺までを一貫して自社で行う〃という事でした。

### テストマーケティングの実施

試行錯誤の末、完成したのが「県産有機小麦を石臼で挽いた全粒粉の地粉うどん 夢の里」です。ただし、